

第 18 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

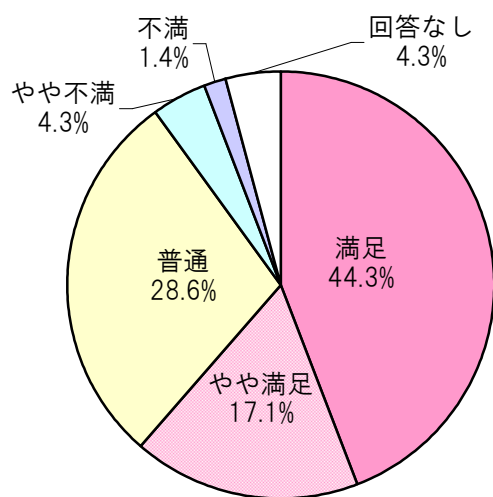
* H21.2.13（金） 実施

会場： ソラリア西鉄ホテル 雪の間

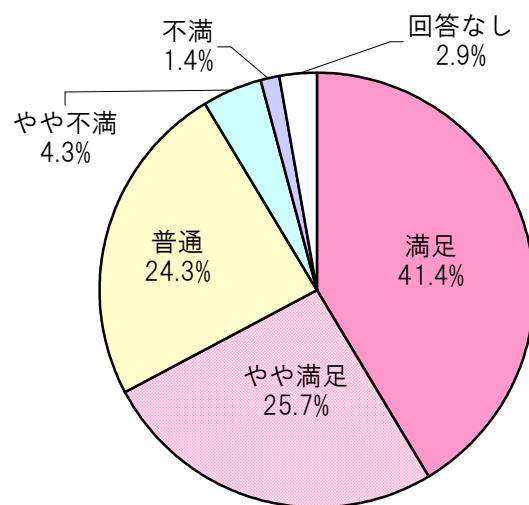
講習会参加者 87 名／アンケート回答者 70 名（回答率 80.5 %）

アンケート① 本日の講習会の内容について

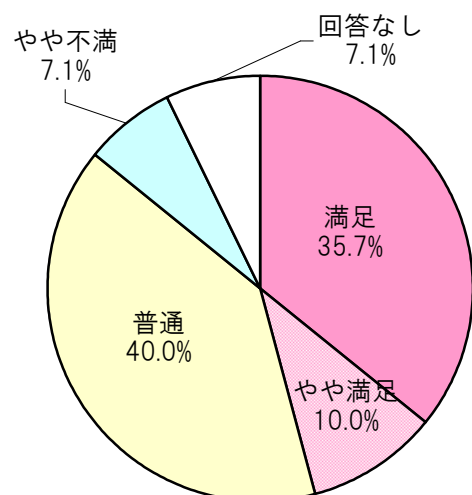
<基礎編>



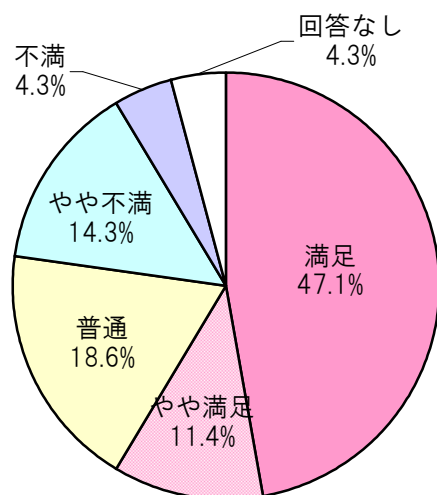
<応用編>



アンケート② 本日の講演時間について



アンケート③ 本日の講習会の会場について



④ ①から③につきまして、具体的なご意見がございましたらご記入ください。

- ・ 訪問看護に興味があるので、基礎編の具体的な事例が聞けてよかった。病院に勤務するNsとして、患者様が自宅に戻るときの姿を考えて看護していこうと思った。
- ・ 基礎編について：
まとめで「必要」とあげられる項目について、実際に取り組まれたことがあれば取り上げてほしかったです。写真や絵を用いたり、事例の取り組み後の効果が発表されるとよりよかったと思います。
- ・ 在宅に帰ってから大変なのはわかっているのですがどうしたらいいかわからなかった。
- ・ 基礎編が受講できなかったのが残念でした。
- ・ 在宅での支援は課題も多く、スムーズにいかないことも多いですが、いろんな事例を聞くことで勉強になりました。上田先生の講義も排尿管理の基礎の再確認できました。ありがとうございました。
- ・ 上田先生の貴重な講義、わかりやすくてとても参考になりました。
- ・ 排尿・排泄についてとても研究されていたすごい人だとわかった。
- ・ 応用ではスライドがはやすぎてわかりにくい。言葉も応用すぎて内容がわかりにくい。
- ・ 話がはやく、とてもついていくのが大変でした。
- ・ 口調が少し早い感じがし、わかりにくかった。
- ・ 応用編が早口で残念だった。もっとゆっくり時間があつたらわかりやすくてよかったのではないだろうか。
- ・ もう少しゆっくりお話を伺いたいと思いました。
- ・ ヘルパーとしての勉強には応用編の方は難しすぎました。
- ・ 大変わかりやすく、勉強になりました。
- ・ とても判りやすい講習会でした。
- ・ アウトカムの方法を知り、役に立った。
- ・ とても楽しく、わかりやすい内容でした！ありがとうございました。
- ・ 介護職です。思えばこうできればということが多々ありますが、一人というので仲間ができるといいのですが。
- ・ 申し訳ないけど、もっともっと深い、奥深い講習をしてほしかったです。(病院でも取り上げています。)

- ・ 施設における排泄ケアについて
「尿失禁がある → 泌尿器科を受診する」ということがスムーズに行なえません。介護職としてオムツを使用してどう快適に過ごしていただけるか、どうすれば漏れることなくトイレで排泄できるかという面でしか排泄ケアを行なうことができないというのが現状です。Ns や Dr からの講義では薬剤についてなどの細かい内容でわかりづらいのが正直な意見です。
- ・ 今回、初めての講習会参加でしたが、NPO の取り組みが頑張って、私たちも学習していきたいと思います。
- ・ 会場がとても寒かったです。（他 11 名）
- ・ 室温が低すぎて不快だった。
- ・ 後ろの席だったので寒かった。終わりにようやく暖くなりました。
- ・ 会場が寒かったですが、上田先生のお話を実際に聞けてよかったです。
- ・ 中央に座っていたため、開演から 20 時まで上から冷たい風が降りてきて寒くてたまりませんでした。パソコンがなおったときから少し暖かいのが降りてきました。
- ・ パソコンのトラブル
- ・ 天神は混雑するので他の場所がよいです。
- ・ 会場の場所が天神ということで、金曜日の夜で交通が混んでいるので変えて欲しい。
- ・ 時間的に混み（天神）、遠いので せめて博多駅の近くなどでしたらいいのではと個人的に思います。
- ・ わざわざ週末の人が多い時期に天神のような場所でする意味がわからない！！交通量も多く、駐車場も少ないのになぜこのような場所をするのでしょうか？
- ・ ホテルという広い会場でする必要があったかなあと思った。
- ・ 仕事帰りなので、もうちょっとラフな格好でいけるような会場が望ましいです。
- ・ 時間がもう少し早いほうが良いです。（昼）
- ・ もう少し早めの時間から始めてください。終わるころはとても眠くなりました。
- ・ レジュメがほしい。
- ・ 応用編の資料は必ずいただきたいと思います。
- ・ 応用編で資料が欲しいと思いました。
- ・ 応用編の資料が欲しい。ぜひ、たたりハビリテーション HP 6 階 緒方へパワーポイント資料ください。もっと詳しく知りたいのでお願いします。

⑤ 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望がございましたらご記入ください。

- ・ 実践レベルでの報告会をしてほしい。
- ・ 事例、症例をたくさん聞かせてほしいです。チームで動いていて成功した例など。
- ・ ヘルパーとして即実践できるような講義に参加したい。
- ・ 在宅での支援。ひとつひとつの事例の詳しい排泄支援を聞きたいです。
- ・ Dr の講習も大変勉強になりますが、実際の現場でケアを行なっている方のお話も聞きたいです。今回の今丸先生の事例を含めたお話はすごく参考になりました。介護者の話がすごく身近に感じられます。
- ・ 排泄の自立支援について
- ・ 移動、移乗介護（車イス）
- ・ 更衣介助
- ・ 訪問介護における褥創患者のケア（点数加算について）
- ・ 人工膀胱、膀胱瘻
- ・ 回復期における入院から退院における排泄のかかわり。（←チームアプローチや家族とのかかわりなど）
- ・ 回復期の方の排泄アプローチはどうしたらいいか
- ・ 基礎知識を今日のように少し取り入れて講義していただけるとうれしいです。
- ・ いま行っただけなのにすぐまたトイレに行きたいと訴えられる利用者が多い。認知症も進まれているのでしかたのないことかもしれないが…
- ・ 時間（オムツ交換）尿が必ず出ていて介助していてもスタッフがしているだけで本人は出ているのか出ていないのかわからずどうしたら本人にわからせたらよいでしょうか？
- ・ 立位が取れ、歩行は可能…でも尿意はなく、便意しかない。そんなお年寄りに対してのケアはどうすべきか？
- ・ 利用者様によってさまざまなパターンがあるので、個人のケアの仕方がとても難しい。それに、日によって利用者様の対応の仕方もかわってきますので、テーマにしてほしい。